

<b>授業科目名</b>	EU 統合論（集中講義）		
<b>担当教員</b>	ミヒャエル・トルクスドルフ（ベルリン経済大学副学長）	<b>開講期</b> 前期	<b>単位数</b> 2単位
<p><b>目標と概要</b> EU 統合に向けた各種の政策について概観することにより、EU 経済の将来を展望する。</p> <p><b>講義計画と内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月19日（水）・・・EU 概観、単一市場の原理</li> <li>・9月21日（金）・・・共通農業政策・地域政策・競争政策</li> <li>・9月25日（火）・・・世界における EU、通商政策</li> <li>・9月26日（水）・・・通貨統合、社会政策</li> <li>・9月27日（木、午前中）・・・環境政策</li> <li>・9月28日（金、午前中）・・・期末試験</li> </ul> <p><b>履修前後の関連科目</b> ヨーロッパ経済論、国際金融論、ロシア・東欧経済論、欧州経済論、応用国際経済学Ⅱ</p> <p><b>履修上の注意</b> 英語で講義が行われるので、ヒアリング能力を高めておくこと。</p> <p><b>学生へのメッセージと前回の授業アンケートに基づく改善・工夫</b> ベルリン経済大学教員による講義であるため、EU およびヨーロッパにおける経験を踏まえた分かり易いものにした。</p> <p><b>成績評価方法</b> 出席点および期末試験を総合して評価する。</p> <p><b>教科書・参考書</b> 参考書： R.Baldwin &amp; C.Wyplosz(2006), <i>The Economics of European Integration 2<sup>nd</sup> edition</i>, The McGraw-Hill 田中・久保編著（2006）、「ヨーロッパ経済論」、ミネルヴァ書房 田中・長部・久保・岩田（2006）、「現代ヨーロッパ経済」、有斐閣 久保広正（2003）、「欧州統合論」勁草書房</p>			